

令和8年度 公益財団法人仙台観光国際協会 事業計画

令和8年度は、観光振興事業においては、観光情報サイト内の各種機能の充実や観光マップのリニューアル及びデジタル化等、観光DXの推進を図り、幅広い層への仙台の魅力発信に努めるとともに、国内外でのプロモーション、観光コンテンツの磨き上げ等を実施し、国内外からの観光客誘致の更なる拡大に繋げていく。また、仙台市内の各エリアにおいて、地域事業者等と連携した受入環境整備を行い、持続可能な観光地域づくりに取り組む。コンベンション事業においては、誘致セールス等を実施するとともに、ユニークベニユーの活用やサステナビリティ推進の助成等を通して、グローバルMICE都市として競争力の強化を図る。多文化共生事業においては、外国人住民に対して、多言語による生活支援等に関する情報発信や相談対応を行うとともに、多文化共生活動に関する広報等を通して、多文化共生の地域づくりに取り組む。

[公益目的事業]

1. 観光振興に関する事業

地域経済の活性化及び交流人口の拡大を図ることを目的に、国内外からより多くの観光客を誘致する。

(1) 海外プロモーション事業

行政機関及び民間事業者等と連携して、アジアや欧米豪等からの訪日外国人観光客の誘致拡大を図る。

ア 誘致事業

台湾やタイ及び欧米豪等からの訪日外国人観光客誘致拡大のため、観光客や関係企業及び団体等に対し、仙台の魅力等を発信することにより、旅行商品の造成・販売を促すとともに、多様な媒体による誘致PR事業を実施し、観光目的地としての仙台の認知度を高める。

i. 台湾、タイ、欧米豪等における観光客誘致プロモーションの実施

関係団体と連携し、台湾、タイ及び欧米豪等において旅行博への出展や現地旅行会社セールスを実施するなど、仙台の認知度向上と来訪意欲の拡大、商品造成の促進に繋がるプロモーションを行う。

ii. インバウンド旅行関係者の招請等【新規】

台湾やタイから現地旅行会社等を招請し、新たなスポットやユニークベニユー等を含む視察、市内観光関連事業者との商談会等を行い、インバウンドの誘致拡大を図る。また、旅行商品造成の促進及び誘客強化を目的とするインバウンド向け団体ツアーを対象とした海外旅行会社への助成を実施する。

iii. 外国クルーズ船寄港誘致

仙台港に入港するクルーズ船の受入対応強化及び首都圏のランドオペレーターへのセールスを実施する。また、船会社やランドオペレーター等を対象とした招請事業を実施し、仙台港への寄港地誘致を図るとともに仙台市内におけるオプションツアーの造成を促進し、市内における経済効果の向上を図る。

iv. 欧米豪向けプロモーションの実施【重点】

欧米ミドル富裕層向け高付加価値コンテンツの造成、欧米の高付加価値 DMC（地域特化型旅行会社、ランドオペレーター）をはじめとする海外旅行会社や海外メディアの招請を行う。また、海外で開催される旅行博への出展、商談会への参加を通して、海外旅行会社との直接的な関係構築を図り、販路拡大に繋げる。

v. 海外からの外国人観光客誘致促進【新規】

市内観光関連事業者の海外での販売機会の拡大に向け、ノウハウの習得及び渡航や翻訳補助等の海外セールスに伴う経費について支援を実施し、事業者の海外セールス力を高めるほか、仙台市や海外現地旅行会社との連携強化を図り、継続的かつ長期的な仙台への誘客に繋げる。

vi. 台湾南部からの誘客促進キャンペーンの実施【新規】

台湾南部地域からの誘客促進を目的に、台湾からの観光客が減少する6～10月に合わせて、航空会社等と連携しながら、令和7年7月に就航した仙台－高雄線の利用促進キャンペーンを実施する。

イ 受入整備事業

仙台を訪れる外国人観光客等の仙台滞在中の満足度向上を目的に、関係機関等と連携し受入環境整備を図る。

i. インバウンド対応力向上に向けた事業者支援

市内観光関連事業者を対象に、地域のインバウンド力向上につながる人材育成支援、集客・コンテンツの販売促進支援を実施し、海外の新規顧客層の獲得及び多様なニーズに応じた販売機会の拡充を図る。また、ムスリム・ベジタリアン・ヴィーガンの受入環境整備、仙台市及び近郊における既存の体験コンテンツを活用したアジア向け高付加価値コンテンツの造成や販売促進等の支援を実施する。

ii. インバウンドセミナーの開催

訪日外国人観光客への対応力向上を図るため、宿泊施設・観光施設・交通事業者等を対象にインバウンドに関するセミナーを開催する。

(2) 国内プロモーション事業

仙台を訪れる国内観光客の一層の拡大を図るため、関係機関と連携し、各種事業を実施する。

ア 観光行事等開催支援事業

地域観光行事等に対して協賛負担金を拠出し、観光振興の促進を図る。

i. 祭り・イベント開催の支援

仙台・青葉まつり、仙台七夕まつり、定禅寺ストリートジャズフェスティバル、SENDAI 光のページェント等へ協賛するとともに各実行委員会と連携し、お祭り・イベントの開催を支援する。

イ 観光客誘致等推進事業

集客効果が高く、かつ仙台の認知度向上につながる観光関連企画や関係都市等において誘致プロモーションを開催し、仙台の魅力づくりと誘客促進を図る。

i. せんだい旅日和(Local OTA)の利用促進(閑散期宿泊促進キャンペーン)【新規】【重点】

仙台観光情報サイト「せんだい旅日和」内の地域 OTA (オンライン旅行代理店) の利用促進を図るため、OTA 利用者等の宿泊代金の割引を行うキャンペーンを実施する。

ii. 仙台ロケの支援補助【新規】

作品を通じた地域の魅力発信と誘客を図るため、仙台・宮城への大規模ロケ作品の誘致を目的に、ロケを実施する映像制作会社に対し、仙台に宿泊する撮影隊の宿泊費及び交通費の一部を助成する。

iii. 旅行商品の造成支援

旅行会社が造成する旅行商品が掲載されたパンフレット等に対し、仙台の観光情報等の掲載を条件として、その作成費用の一部を助成する。

iv. 観光客誘致セールスの実施【新規】

仙台市等と連携し就航都市大阪をターゲットとしたプロモーションを実施するほか、首都圏及び関西方面からの誘客促進を図るため、旅行会社等へ旅行商品造成促進に向けたセールスを行う。

v. ツーリズム EXPO への出展【新規】

海外及び日本全国の観光地が旅の魅力を伝える旅の祭典「ツーリズム EXPO2026」に出展し、観光地としての「仙台」の認知度向上と、個人旅行者に向けたプロモーションを実施し、東北観光推進機構と連携を図りながら、仙台・宮城・東北への誘客促進を図る。

vi. 教育旅行誘致に向けた助成【新規】

教育旅行の誘致拡大を目的に、北海道及び関東の中学校に対し、教育旅行の下見にかかる費用の一部を助成する等、教育旅行受入環境の整備を強化する。

vii. 東北における観光客誘致プロモーション(マイクロツーリズム推進事業)の実施

東北域内からの誘客促進を図るため、主要駅等において、仙台の観光プロモーション及び物産品の販売を行う。

viii. 仙台七夕まつり等祭り・イベントへの参画

仙台市内で開催される「仙台七夕まつり」等の祭り・イベントを活用し、仙台の観光スポットや食、体験プログラム等の仙台の魅力を来仙者に対して発信するとともに、関係都市等において PR を実施する。

ix. プロスポーツを活用した誘客促進及び情報発信

スポーツによる仙台の活性化を図る「スポーツコミッションせんだい」等と連携し、プロスポーツを活用した誘客促進を図る。

ウ 教育旅行受入促進事業

教育旅行に対応できる仙台市内の関連施設と連携し、本市への教育旅行に関する問合せや相談に関して、市内各施設の情報提供やコーディネートを行う。また、行政機関や民間企業等と連携し、旅行会社や他県の学校に対して、セールス活動や現地説明会等を行い、総合的な誘致活動を実施する。

i. 教育旅行誘致セールス等の実施

- ① 仙台市、宮城県、伊達な広域観光推進協議会等関係団体と連携して、北海道での現地プロモーションを実施し、中学校教育旅行の誘致を図る。
- ② 東北観光推進機構「教育旅行誘致部会」が実施する事業と連携して、情報発信を行う。
- ③ 伊達な広域観光推進協議会と連携して、首都圏、北関東、中部、関西等からの教育旅行の誘致を図る。
- ④ 仙台圏における教育旅行向け体験プログラムの拡充とセールスツールの整備を行う。

エ 観光客受入整備事業

国内外からの観光客の利便性を向上させ誘致を拡大するため、魅力ある観光コンテンツの創出や磨き上げなど受入環境の整備等を行うほか、エリアごとに関係機関との連携や支援を通じ、地域の稼ぐ力を引き出す観光地域づくりを進める。

i. 体験プログラムの推進【重点】

- ① 仙臺緑彩館において、「仙台ならではの」体験プログラムワークショップを定期的
に開催し、体験プログラムの利用促進と観光拠点としての青葉山エリアの魅力向上
を図る。
- ② 宿泊施設と体験プログラム事業者との連携を促進し、市内宿泊施設における体験
プログラムの実施及び宿泊客に対する旅ナカでの PR 強化を通して、仙台における
「体験」の認知拡大及び観光客の満足度向上を図る。
- ③ 牛たん・笹かま・ずんだ餅といった仙台を代表する3つの「食」に焦点を当て、
キラークンテンツ化を図る。

- ④ 体験プログラム事業者の支援と連携強化に向け、研修会・交流会を開催する。
- ⑤ 旅行会社、OTA、MICE 関係者等に対し、それぞれのニーズに合わせた体験プログラムの磨き上げと情報提供を行うことにより、仙台の魅力発信と誘客促進を図る。
- ⑥ 仙台観光情報サイト「せんだい旅日和」と統合した「仙台旅先体験コレクション」の利用促進を図るとともに、SNS 等を活用した情報発信を実施し、体験プログラムの効果的なプロモーションを実施する。

ii. 観光地域づくりの推進【重点】

仙台市内を4つのエリア（作並・定義、秋保、中心部、東部）に分け、それぞれのエリアごとの特徴や多種多様な魅力を最大限活用するため、コンセプトに基づいた事業を展開し、ブランドの確立を図る。

iii. アドベンチャーツーリズムの推進【重点】

仙台西部地区を中心としたアドベンチャーツーリズムの推進に向け、ガイドの育成及びモデルコースの造成、情報発信による誘客促進を図る。

iv. スポーツコミッションとの連携による地域周遊の促進【重点】

市外、県外からスポーツ大会等に参加するため、本市へ来訪した方々を対象に周遊を促し、地域での消費拡大・滞在時間延伸に繋げるための取組を行う。

v. 東北の人と文化を基軸としたローカルツーリズムの推進【重点】

東北における自然や食、文化に触れ、そこに根差した暮らしを追体験するローカルツーリズムプログラムの掘り起こし、磨き上げを実施するとともに、WEB サイトにて一体的な情報発信を行う。

vi. 医療 MaaS の実証【新規】【重点】

仙台市で運用中の医療サービスカーを活用し、宿泊客向けに医療サービスの実証を行う。安心・安全な観光地を目指し事業を推進するとともに、救急車の過剰出動を防止する。

vii. 持続可能な観光地域づくりの推進【新規】【重点】

日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）の取組を地域全体で強化するため、地域事業者と連携した持続可能な観光地域づくりの取組を行う。

viii. デジタル再生古地図街歩きによる青葉山エリアプロモーションの実施【重点】

青葉山エリアの魅力向上を図ることを目的に、「仙台北下再生古地図」を使用し、同エリアにおける教育旅行向け観光コンテンツとしての活用を図る。また、仙台市教育委員会と共同開発した教育旅行向けプログラム「仙台北下プログラム」の利用を促進し、教育旅行における自主研修コンテンツの拡充を目指す。

ix. 観光ボランティアガイド団体の活動支援

- ① 仙台市内で活動している観光ボランティア団体が主催する事業等に対して助成を行う。
- ② 観光ボランティアガイド団体と連携した市内各所の街歩き企画を実施する。

- ③ 観光ボランティアガイド団体の会員及び新規観光ボランティアガイド希望者を対象に「観光・おもてなしセミナー」を実施する。

x. AIを活用した観光案内【新規】

AI を搭載したアバター接客システムを仙台市観光情報センターに設置するほか、仙台市の観光に関する問合せに関して24時間対応可能な自動応答システムを導入し、来仙する観光客に対する利便性の向上を図る。

xi. 他団体との連携による情報発信

宿泊施設・観光施設・交通事業者等と連携し、観光情報の発信及び受入環境の整備を行うことで誘客促進を図る。

xii. 仙台まるごとバス運営協議会等の事務局運営

仙台圏の二次交通商品である「仙台まるごとバス」と「るーぷる仙台」の宣伝・販売促進を目的に設立された「仙台まるごとバス運営協議会」並びに「仙台市観光シティループバス運行協議会」の事務局を運営する。

(3) 仙台西部地区観光振興事業

仙台の観光振興にとって重要なエリアである仙台西部地区(秋保・作並・定義・泉西部)が有する様々な観光資源を磨き上げ、魅力の向上を図るとともに、関係者との情報交換や地域で行われる事業に対する支援、並びに当該地区の魅力発信や受入環境の整備により、仙台西部地区への誘客及び仙台市内の周遊を促進する。

ア 西部地区の観光振興に関する事業

仙台西部地区の観光振興を目的に、地域関係者と情報交換や地域で行われる事業に対して支援を行うとともに、当該地区の魅力発信や受入環境の整備を推進する。

i. 観光振興事業の助成【重点】

仙台西部地区で活動する団体が観光資源を活用した誘客促進や観光客の受入環境整備等の観光振興を目的として実施する事業に対して、経費の一部を助成し地域活動の活性化を支援する。

ii. 仙台西部観光振興推進協議会の運営

仙台西部地区の一体的な観光振興組織である「仙台西部観光振興推進協議会」の事務局を運営する。

iii. 仙台西部地区旅あるきマップ外国語版の作成【新規】【重点】

仙台西部地区におけるインバウンド対応として、秋保温泉郷、作並温泉郷・定義、泉西部旅あるきマップの英語版・繁体語版を制作し、受入環境の整備向上を図る。

iv. 仙台市西部地区観光地域おこし協力隊の活動支援

仙台西部地区(作並・定義地区及び泉西部地区)における「仙台市西部地区観光地域おこし協力隊」の活動支援を行う。

イ 秋保地区の観光振興に関する事業

秋保地区の観光振興を目的に、地域関係者と情報交換や地域で行われる事業の調整・PRなどを行い、当該地区の魅力発信や受入環境の整備を推進する。

i. 観光施設等の維持管理

秋保温泉の街路灯施設、案内誘導柱、歓迎こけし塔等の維持管理を行う。

ii. 秋保温泉郷旅あるきマップ等の作成

秋保温泉郷をウォーキングやサイクリング等で楽しめるマップ等を作成・配布し、観光客に対し同地区の魅力情報を提供する。

iii. 観光行事の開催支援(秋保)

秋保商和会観光事業、大東岳山開き、「まつりだ秋保」等への開催支援を行う。

iv. 秋保温泉歓迎こけし塔の塗装修繕【新規】【重点】

秋保温泉歓迎こけし塔の塗装劣化が著しいことから、修繕を行い、こけし塔の保全及び秋保地区のランドマークとして受入環境の整備向上を図る。

ウ 作並・定義地区の観光振興に関する事業

作並・定義地区の観光振興を目的に、地域関係者と情報交換や地域で行われる事業の調整・PRなどを行い、当該地区の魅力発信や受入環境の整備を推進する。

i. 観光施設等の維持管理

作並温泉の歓迎こけし塔等や定義地区の街路灯施設、歓迎塔の維持管理を行うほか、大倉ダム周辺の桜の天狗巣病対策として剪定を実施する。

ii. 作並温泉郷・定義旅あるきマップ等の作成

作並温泉郷及び定義地区をウォーキングやサイクリング等で楽しめるマップ等を作成・配布し、観光客に対し同地区の魅力情報を提供する。

iii. 観光行事の開催支援(作並定義)

「定義如来夏祭り」、「ほっこり作並冬まつり」等への開催支援を行う。

エ 泉西部地区の観光振興に関する事業

泉西部地区の観光振興を目的に、地域関係者と情報交換や地域で行われる事業の調整・PRなどを行い、当該地区の魅力発信や受入環境の整備を推進する。

i. 泉西部旅あるきマップ等の作成

泉西部地区をウォーキングやサイクリング等で楽しめるマップ等を作成・配布し、観光客に対し同地区の魅力情報を提供する。

ii. イベント等の開催支援

「根白石おもしろ市」等、イベントの広報支援を行う。

(4) せんだい・宮城フィルムコミッション運営事業

映像作品を通じた地域振興・観光振興を目的に、映像製作者を対象にロケーション撮影に必要な支援としてロケ地に関する情報提供、撮影許認可の簡素化への協力、市民エキストラの手配等を実施する。また、支援した映像作品が公開・放映される際の宣伝活動を実施する。

(5) 仙台・青葉まつり支援事業

大規模な祭りの魅力を活かした観光客誘致拡大を目的に、仙台・青葉まつりの運営支援や、仙臺緑彩館への伊達政宗公山鉾展示協力等の事業を実施する。また、青葉まつり開催に合わせて、伊達政宗公の霊廟「瑞鳳殿」において仙台の銘品・工芸品の奉納等を行う。

2. 物産振興に関する事業

仙台地域の伝統文化の継承と発展に寄与することを目的として、仙台の物産品、銘産品を紹介するパンフレットの作成、WEB サイトでの PR などにより販路拡大に取り組む。また、伝統的工芸品等の展示会を開催し、その魅力を広く伝えるとともに、後継者の育成を支援する。

i. 物産品等による観光客誘致プロモーションの実施【重点】

関係都市等における物産品の PR、首都圏等の展示会等へ工芸品出展や仙台・青葉まつりと連携した仙台駅物産展の開催により、全国に仙台の物産品の魅力を発信するとともに、観光客の誘致を図る。

ii. 仙台市工芸展の開催

国・県指定伝統的工芸品の展示や工芸品の販売等を通じ、市民や観光客等に地場産品を紹介・宣伝し、伝統的工芸品等への理解と活用促進を図る。

iii. 物産パンフレットの作成

仙台市内の物産パンフレットを作成し、物産品の PR に活用する。

iv. 伝統的工芸品製造者等の後継者人材育成

伝統的工芸品製造者等の後継者育成を支援することで、卓越した技術による工芸品を後世に伝承する。

v. 地元銘品・銘菓や伝統的工芸品等の奉納と展示(奉納の会)

瑞鳳殿において地元銘品等を伊達政宗公に奉納するとともに、奉納品を瑞鳳殿資料館に展示する。

vi. 伝統的工芸品の普及・継承活動【新規】

伝統的工芸品の認知度向上を目的に、仙台市内の小中学校等における出前授業を実施する。

vii. 物産関係団体との連携による情報発信

仙台商工会議所や宮城県物産振興協会等と連携し、物産振興に関する情報発信を行う。

3. コンベンション推進に関する事業

コンベンション開催による地域経済の活性化及び交流人口の拡大を目的に、当協会が有するネットワークや知見等のノウハウを有効に活用し、コンベンションの誘致、支援等を行う。

(1) コンベンション誘致・支援事業

国内外のコンベンション並びに MI（企業内会議、報奨旅行等）を仙台に誘致するとともに、各種助成や開催支援を行う。

ア コンベンション助成事業

国際・国内会議の開催を本市に誘致するとともに、コンベンションの円滑な運営と成功に寄与することを目的に、コンベンション主催者に対して各種助成等を行う。

i. コンベンションの開催助成

コンベンションの誘致を促進し、国際学術都市・仙台の発展に寄与することを目的に、仙台市内で開催される国際会議、全国規模の国内会議に経費の一部を助成する。

ii. 分散開催コンベンションの助成【重点】

仙台市内におけるコンベンション開催を促進するため、分散開催を行う際、主催者の負担となる会場費用等について一部を助成する。

iii. 市民公開講座の開催助成【重点】

コンベンション誘致・開催に対する市民の理解と機運の醸成を図るため、市民公開講座の開催経費の一部を助成する。

iv. 仙台MICEおもてなしメニューの助成【重点】

コンベンションやインセンティブ旅行について、主催者の負担を軽減して円滑な運営を支援するために、所定のおもてなしメニューの利用経費の一部を助成する。

v. 仙台企業系会議・報奨旅行の助成【重点】

仙台市内の宿泊施設や MICE 施設の利用促進並びに交流人口の拡大に寄与するため、企業系会議・報奨旅行開催の際に宿泊の一部を助成する。

vi. サステナブルなMICE開催に対する助成【新規】【重点】

MICE 誘致の国際競争力強化に向け、サステナビリティの推進を図るため、環境に配慮した MICE 主催者に対して、サステナブルな取組にかかる経費の一部を助成する。

vii. コンベンション開催・準備資金の貸付

仙台市内で開催されるコンベンションの主催者に対して、円滑な運営を支援するため、開催準備資金の貸付を無利息で行う。

イ コンベンション誘致事業

仙台でのコンベンション開催や報奨旅行等の誘致拡大に向けて、関係団体と連携してセールスや招請活動を行うとともに、各種展示会への出展を通じて本市の魅力を PR する。

i. 首都圏等における誘致セールス

コンベンションを誘致するために、学協会の事務局が集中している首都圏近郊及び県内の関係機関・施設において誘致セールスを行う。

ii. MI誘致セールス【重点】

MI を実施する企業及びそれを請け負う旅行代理店に対して、仙台での開催誘致を目的とした訪問セールスを行う。

iii. IME(国際MICEエキスポ)への出展

国際・国内の学会・大会・会議等 MICE 案件を誘致するための商談会に出展する。

iv. コンベンション主催者の招請

コンベンションの誘致を促進するため、仙台市を開催地候補として検討している国際会議等のコンベンション主催者を仙台に招請する。

v. ICCA(国際会議協会)データの活用および情報収集

国際会議やコンベンションの情報交換を行う ICCA の会員として、国際会議のデータを収集し、誘致活動につなげる。

vi. 東北地区コンベンション合同誘致商談会への参加

東北地区に多くのコンベンションを誘致するため、東北・新潟のコンベンション推進各団体が合同で実施する MICE 誘致商談会に出展する。

vii. 国際MIの誘致【重点】

地域経済への影響が大きく有望な拡大市場である海外ミーティングやインセンティブ旅行の誘致に、海外の展示会への出展や「仙台広域 MI 誘致協議会」を活用しながら積極的に取り組む。

ウ コンベンション支援事業

コンベンションの主催者等に対して事前準備から開催まで各段階に応じた的確な支援を実施するとともに、各種支援ツールの作成および受入態勢の強化により仙台でのおもてなしの向上を図る。

i. 分散開催コンベンション促進地下鉄一日乗車券の利用支援【重点】

分散開催を行うコンベンションに対して参加者の移動を支援するとともに、市内における回遊促進を図るため、仙台市営地下鉄一日乗車券を配布する。

ii. 学会誘致のための東北大学等との連携強化【重点】

東北大学等と連携し、ユニークベニューを活用しながら教授陣に仙台のコンベンションに関する補助ツールを周知し誘致につなげる。

iii. 青葉山 MICE モデル事業の実施【新規】【重点】

青葉山エリアを MICE のモデルエリアとして PR するため、分散開催する 2 つのコンベンションをモデル事業として選定し、事業の経費負担やまちなか回遊促進のための補助を行う。

iv. MICE 関連プロモーションツールの開発【新規】【重点】

受入環境を強化するため、仙台駅、仙台空港などで歓迎メッセージを表示する。また、既存のコンベンションサイトやコンベンションガイドの情報を更新し、デザイン等を改良する。

v. テクニカルビジット等の受入環境整備【新規】【重点】

テクニカルビジットとして登録している企業に対し、多言語パンフレットの作成支援、通訳ガイド用イヤホンガイドの貸出等を行う。

vi. MICE サポートセンターの運営

MICE 情報の発信とセミナー等を開催し、仙台における受入体制のレベルアップを図る。

vii. コンベンション誘致・支援キットの作成

コンベンション参加者へ提供するコンベンションバッグやパンフレット等を作成する。

viii. 国際会議ボランティアの育成・派遣

開催が予定されている国際会議において、語学ボランティアを活用することにより会議の成功に貢献する。

ix. コンベンション開催時の歓迎表示

毎月開催される国内外のコンベンションを取りまとめた開催情報を仙台国際センター駅のウェルカムボード等へ掲出をすることで、歓迎表示をするとともに市民への周知を行う。

4. 多文化共生・国際交流に関する事業

多文化共生社会の形成を目的として、日本語教育やコミュニケーション支援などに関する各種事業を実施し、活力ある地域づくりを行う。

(1) 外国人市民支援事業

ア 日本語学習支援事業

生活に必要な日本語の習得を目的として、市民団体や関係機関との協働により、外国人住民のための日本語講座等を開催する。また、マンツーマンで日本語学習を支援する日本語ボランティアの研修及び活動支援を行う。

i. 日本語講座の開催

市民センターや市民団体との協働により市内に日本語学習支援の場をつくり、外国

人住民が生活に必要な日本語の習得を支援するとともに、学習支援者の拡充を図る。

ii. 日本語ボランティアの活動支援

日本語学習の希望者に学習支援のため日本語ボランティアを紹介するとともに、登録ボランティア向けの研修会を開催する。

iii. 地域日本語教育の体制整備【重点】

外国人住民のライフスタイルや日本語学習ニーズの多様化に即して、大学、日本語教育機関、NPO、外国人団体等と連携し、日本語学習機会の充実を図る。

イ 生活支援事業

外国人住民が交通安全や防災、文化・習慣などについて学び、地域で安心・安全に暮らすためのオリエンテーション等を実施するほか、生活に必要な情報の翻訳と広報を行う。言語や習慣等の違いから学校生活や進学に困難を抱える外国につながる子どもとその家族を支援するため、ガイダンスや学習教室の開催、情報提供等を行う。

i. コミュニティ通訳サポーターの募集・研修

行政窓口等において、外国人住民の手続きや相談を支援するコミュニティ通訳サポーターの拡充に向けて、サポーターの募集、研修を行い、支援体制の充実を図る。

ii. 生活オリエンテーションの開催

外国人住民が安心・安全に暮らすため、日本語講座、日本語学校、専門学校、大学等に出向き、多言語の動画教材等を活用して、交通ルール、ごみ分別、防災等に関する情報提供を行う。

iii. 生活情報の多言語化

健康、子育て、教育など外国人住民の生活に必要な情報を行政機関や市民団体と連携して多言語に翻訳・提供する。

iv. FMラジオ多言語放送による情報発信

県内 FM ラジオ4局の協力を得て多言語による情報発信を行う。平常時は季節の話題や生活情報などを提供し、災害発生時には支援情報を提供するツールとして活用する。

v. 外国につながる子どもの支援

外国人児童生徒をはじめとする外国につながる子どもを支援するため、「外国につながる子どもサポートせんだい相談デスク」を運営して、通訳や情報提供、学習支援のできるコーディネーターを学校等に派遣するとともに、高校進学や小学校入学準備のための資料を多言語で作成し、情報発信や相談対応を行う。

vi. 外国につながる子どもの進路支援【重点】

来日して日本の中学校に編入する子どもや学齢を超過して来日し高校進学を目指す子どもに対して、中学生活への適応及び進路実現に向けた支援を行う。

vii. 多言語による防災情報発信及び防災訓練の実施

防災教室の開催や防災ガイドブックや DVD の活用により外国人住民の防災意識を高めるとともに、外国人住民が多い地域自治会と連携して防災訓練を行う。地域防災の担い手として活動する意欲のある外国人を対象に災害や外国人支援に関する研修を行い、地域防災に貢献する外国人防災リーダーを育成する。

viii. 留学生へのリサイクル自転車斡旋

仙台市が回収した放置自転車を宮城県自転車軽自動車商業協同組合の協力により修理し、市民団体と協力して留学生に斡旋・販売するとともに、交通安全教室を開催する。

(2) 災害時の外国人支援事業

ア 仙台市災害多言語支援センター運営事業

言葉や習慣等の違いから情報が入手しにくく支援が受けられない恐れがある外国人被災者を支援するため、仙台市が設置する「仙台市災害多言語支援センター」の訓練・広報を行うほか、発災時には外国語での情報提供や相談対応を行う。

イ 災害時言語ボランティア育成事業

大規模災害発生時に外国人被災者の支援を行う市民ボランティアを「災害時言語ボランティア」として募集し、研修を行う。

(3) 地域づくり支援事業

多文化共生社会の形成を目的として、学校や市民センターなどが実施する国際理解講座に対しての講師紹介やアドバイスを行うほか、多文化共生についての各種講座やイベントを実施する。また、多文化共生、国際交流、国際協力に関する市民活動に対して補助金を交付する。

i. 国際理解の推進

学校、市民センター等が実施する国際理解事業に対して、講師の紹介や情報提供などの支援を行う。

ii. 市民団体による多文化共生活動等の支援

市民の自主的な多文化共生、国際交流、国際協力等の活動促進を図るため、事業経費の一部を補助する。

iii. 多文化共生講座の開催

行政職員や自治会役員などを対象とし、外国人住民対応に関する研修を実施する。外国人市民に関する地域住民や町内会等からの相談を受け、情報提供や講座開催による支援を行う。

iv. 多文化共生の理解促進【重点】

市内の外国人住民の状況や多文化共生活動に関する広報等を行い、地域の多文化共

生に関する理解促進を行う。

(4) 人材育成事業

市民との交流や外国人支援に意欲のある外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」として委嘱し、多文化共生にかかる各種事業への協力を得ながら、外国人住民と日本人住民が共に地域の課題について考える機会をつくる。

i. 留学生による多文化共生活動の促進

協会や仙台市が行う諸事業への協力などの活動を行う外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」に委嘱し、その活動のための奨励金を支給する。

(5) 国際交流事業

国際姉妹友好都市等から訪れる市民団や青少年団の受入等の事業により、市民の国際交流活動を促進する。

i. 海外から訪れる市民団との国際交流の促進

国際姉妹友好都市等から訪れる市民団や青少年などを受け入れ、ホームステイや文化体験を通して市民交流を促進する。

5. 調査・研究・広報・情報発信に関する事業

活力ある都市づくりに資することを目的として、仙台の観光及びコンベンション並びに多文化共生等、当協会が担う各事業において DX の活用も図りながら効果的な調査・研究・広報・情報発信を行うことにより、各分野における事業を推進するとともに、各種団体による地域における様々な活動を促進する。

(1) 調査・研究・広報事業

ア 観光・コンベンション等に関する調査・研究・広報事業

観光振興に活用するため、観光客の動向等各種調査・研究を行うほか、コンベンション誘致活動に活かすため、コンベンション関係者へのアンケート調査、情報交換等の実施および各種大会のデータ集約、分析を行うとともに広報物を発行する。

i. デジタルマーケティングの推進【重点】

仙台市観光 DMP（データマネジメントプラットフォーム）をはじめ、WEB サイトのアクセス解析や動態データ等、デジタルを活用したマーケティング調査・研究を行う。分析結果については、地域事業者がマーケティングに活用できるようレポート等で定期的に情報提供する。

ii. DMOの推進【重点】

登録 DMO として、観光関連事業者や地域と一体的に持続可能な観光地域づくりを推進するとともに、観光庁との協議等も踏まえながら体制の整備等に取り組む。

iii. 観光 DX 事業の推進【重点】

仙台市を訪れた来訪者に対して再訪を促進するため、顧客関係管理システムを活用し、観光産業における DX の推進を図る。

iv. インバウンド向け満足度調査

仙台市内に來訪する外国人観光客に対して、属性や消費額、満足度など、DMO として掲げている目標値・KPI に係る調査を実施することで、訪日外国人の観光トレンドの変化や新たな観光ニーズの把握に努める。

v. コンベンション施設関係者等との情報交換会の開催

コンベンション誘致や受入整備に役立てるために、ステークホルダーであるコンベンション施設を保有する会場やホテルの担当者と情報交換を行う。

vi. コンベンションカレンダーの作成

仙台市内で開催される大会・会議・イベント等の情報を取りまとめた冊子を発行する。

vii. JCCB(日本コンgresコンベンションビューロー)・JNTO(日本政府観光局)を活用した調査・研究

JCCB・JNTO から発信される情報収集を行うとともに、全国のコンベンション関係協会との情報交換を行う。

viii. 東北地区コンベンション推進協議会における調査広報

東北 6 県及び新潟県のコンベンション推進団体と情報の交換共有を行うとともに、広報等において連携を図るほか、研修会を仙台で実施する。

ix. コンベンション開催情報の収集及びデータベース化

コンベンションの情報提供並びに誘致の参考にするために、仙台市内で開催されるコンベンションの情報をデータベースで管理する。

x. コンベンションアンケート調査の実施

コンベンション受入体制の整備等に活かすため、コンベンション参加者へのアンケート調査並びに主催者へのヒアリング調査を行う。

xi. 仙台観光コンベンションセミナーの開催

観光動向やトレンド等の情報提供を目的に、賛助会員向けのセミナー及び交流会を開催する。

イ 多文化共生等に関する調査研究広報事業

多文化共生社会の形成及び国際交流や国際理解などに関する様々な事業を推進するため、地域の現状及び各種課題に関する調査・研究を行う。また、市民の理解促進を図るための広報事業を行う。

i. 多文化共生等に関する調査研究

多文化共生等にかかる現状、課題、今後の方向について調査・研究を行うほか、各種協議会や研修会への参加を通して、関係機関とのネットワーク構築を図る。

ii. 多文化共生等に関する広報

広報紙、WEB サイト、SNS を通して事業を広報し、多文化共生に関する意識啓発を行うほか、他団体からの依頼に応じて職員を派遣し、防災や多文化共生の取組を紹介する。

ウ 専門委員会調査研究事業

各事業の推進及び活性化を目的に、各専門委員会を設置し、外部有識者等からの意見・提言等を各施策等に反映させる。

i. 観光専門委員会

ii. コンベンション推進専門委員会

iii. 物産専門委員会

iv. 国際化専門委員会

(2) 情報発信事業

国内外の観光客の誘致を目的に、仙台の最新の観光情報やイベント情報等を広く国内外に向けて発信するほか、多文化共生社会の形成を目的として、外国人市民の声や地域の現状等を各種媒体にて広く発信する。また、当協会の機関紙を定期的に発行することで、当協会の事業活動内容の周知を図る。

i. 仙台観光マップ等 DX 化の推進【新規】

仙台観光マップの総リニューアルを実施し、「せんだい旅日和」と連携し、デジタルマップ等を活用しながら観光マップの DX 化を図る。

ii. 外国語観光マップのリニューアル【新規】

外国語観光マップのデザイン・掲載情報等のリニューアルを行う。

iii. プロモーション用外国語観光ガイドブックの改訂・増刷

外国語観光ガイドブックの改訂・増刷を行う。

iv. 仙台観光情報サイト「せんだい旅日和」による情報発信及び観光CRM(顧客関係管理)システムの実証【重点】

令和7年度にリニューアルした「せんだい旅日和」の運営保守並びに、令和7年度に新たに追加した観光 CRM システムを活用し、サイト内レコメンデーションやプッシュ通知のほか、デジタルクーポンの発行、宿泊・体験のシームレスな予約機能の実証事業を行う。

v. 訪日外国人観光客向け観光情報サイト「Discover Sendai」による情報発信【新規】

訪日外国人観光客の増加を目的に、「Discover Sendai」の運営保守並びに、SNS の運営を行うほか、閲覧数やフォロワー数の増加のためのプロモーション等に取り組む。

vi. 機関誌「SenTIA」の発行

昨今の観光動向や協会の活動状況等を賛助会員にお知らせするため、機関誌

「SenTIA」を年1回発行する。

vii. ビッグデータを活用したマーケティングの実施

来仙者の位置情報を取得し、広告媒体での効果測定及び事業施策における計画への根拠データとして活用するため、ビッグデータを活用したマーケティングを実施する。

viii. 首都圏案内所等での情報発信

首都圏案内所等における訪日外国人観光客への仙台の観光PRを目的に、仙台のパンフレットやポスターを東京駅の観光案内所等に設置して観光情報を発信する。

6. 情報提供・相談対応に関する事業

地域の観光の発展と多文化共生の推進を図るため、情報提供や相談対応を担う各種施設を円滑に運営する。

(1) 仙台市観光情報センター等運営事業

仙台・宮城はもとより、仙台を起点として東北や全国各地を訪問する観光客等を対象に、市内や東北広域、あるいは全国主要都市等の観光情報の提供及び相談案内を多言語で実施する。

(2) 仙台多文化共生センター運営事業

多文化共生社会の実現を目的として、仙台多文化共生センターを運営し、多文化共生の地域づくりに関わる情報提供や相談対応を行う。また、外国人住民の文化・習慣・言語等の違いによる困りごとに対応するため、関係機関と連携し、一元的相談窓口としての役割を担う。

i. 外国人住民への情報提供・相談対応

市民団体との協働や外国語相談員の配置により、外国人住民の生活に関する情報を収集・提供し、相談対応を行う。また、各種専門機関と連携し、相談会を開催する。ウクライナ避難民に関する問い合わせや相談に対応し、行政手続きの支援や生活面での支援を行う。

ii. 行政窓口等におけるコミュニケーション支援

外国人住民が行政窓口等での手続きや相談ができるように、電話・映像による通訳支援やコミュニティ通訳サポーターの派遣を行う。

iii. 国際活動に関わる団体の支援

多文化共生・国際交流・国際協力に関わる団体の情報を収集・提供する。また、登録団体に対し情報提供や事業の広報協力を行う。

iv. 『仙台生活便利帳』(仙台市発行)の編集

仙台市に転入してきた外国人住民向けの生活ガイドブックを多言語で編集・配布する。

v. 広報誌発行

広報誌「仙台多文化共生センターだより」を多言語で発行し、外国人住民向けに生活に関する情報を提供する。

[収益事業]

1. 観光駐車場等管理運営事業

仙台を訪れる観光客の利便を図るため、仙台駅東口駅前広場観光・送迎バス乗降場の管理運営を行う。

2. 物産・銘産品等販売事業

仙台で開催されるコンベンションや県内外で開催される催事、関係都市等での観光プロモーション、観光関連施設等において、仙台の物産品等の販売を実施し販路拡大を図るとともに、物産品等のオンライン販売を通じ、販売機会の創出と認知度の向上を図る。また、仙台の物産・銘産品の消費拡大に資する取り組みを行う。

i. 観光 PR 物品の製作・販売

観光シテイループバス「るーぶる仙台」のチョコ Q やアクリルキーホルダーを製作し、沿線施設等で乗車記念や観光土産として販売する。

ii. オンラインによる物産販売【重点】

オンラインショップ「伊達な銘品横丁」を活用し、仙台の工芸品や食品等のオンライン販売及び紹介を行うとともに、関係団体と連携した仙台の物産品の販売機会の創出、認知度の向上を図る。

iii. 物産品の催事販売

JR 仙台駅構内や集客が見込める商業施設、コンベンション会場等での催事販売により、物産品の販売機会の創出と認知度の向上を図る。

3. 観光関連業務受託等事業

観光客の利便性の向上及び交流人口の拡大を目的に、観光関連業務を受託する等、観光振興に資する取り組みを行う。

i. 「るーぶる仙台」一日乗車券販売受託

仙台市内の宿泊施設等と連携しながら「るーぶる仙台」一日乗車券の受託販売を行い、観光地の回遊促進を図る。

ii. 仙台・青葉まつり有料観覧席販売運営受託

令和8年5月16日、17日に開催される仙台・青葉まつりにおいて、有料観覧席等の販売運営業務を受託して実施する。

iii. 伝統的文化親子体験教室事業受託【新規】

市民・観光客等を対象とした伝統的工芸品等の製作体験イベント運営業務を受託して実施する。